

令和8年 第1回サービス部会運営委員会議事録

日時 令和8年4月10日(金) 11時00分～
場所 (株)熊本県自動車会館 3階 特別室
出席者 井上 雄一郎 担当理事
中山 英治運営委員長 黒木 良一副運営委員長 山口 誠治副運営委員長
工藤 浩則委員 工藤 真二委員 金澤 英頭委員 川嶋 剛委員
荒毛 龍一委員(代理)
一般社団法人 熊本県自動車整備振興会 緒方 勝行専務理事
(株)熊日広告社 佐藤直樹課長 入江潤一郎様
事務局 松本伸二専務理事 羽田野晃央事務局長 桑原文武次長 住本未佳課長

○中山運営委員長 議事進行

議題1、令和8年度重点取り組みについて

※サービス部会の役割…サービス部門の経営改善等、必要な重点事項について審議し、整備秩序と会員相互の親睦を図る。

- 1) 熊本県下新車ディーラー整備士の魅力向上への取り組み
(エンジニアの間口拡大)
 - ① 業界一丸となった採用への取り組み
 - ② 新設工場見学の実施(運営委員による見学→部会で報告)
 - ③ 学校の先生方との交流親睦を図る(追加)
- 2) コンプライアンスの徹底(自動車業界の法令遵守の強化)
 - ① 法令遵守→登録・封印等の法令遵守
 - ② 取適法(下請法)への取り組み
- 3) 部会行事の確実な実施(部会の事業確認と連携強化)
 - ① 運営委員会の開催
 - ② 部会の開催
 - ③ 他部会との合同部会の開催

議題2、熊本県下新車ディーラー整備士の魅力発信イベントの振り返り

(株)熊日広告社様からの報告 (別添資料参照)

高校生向け採用広報の実施報告(熊日広告社)

高校生中心に整備士職の認知・理解を高め、加盟ディーラーの採用活動を後押し

- ①ポスター掲出(アニメ風ビジュアル)
- ②リーフレット(仕事内容・やりがいを訴求)
- ③クリアファイル配布(約 23,500～24,000 枚、継続実施)
配布体制: 県内 86 校へ協会名義の趣意書同封で郵送(9 月末着)。
生徒数に応じ配布数調整(パンフ約 47,900 枚、クリアファイル約 23,500 枚)
- ④Instagram 広告(6 ヶ月)
インプレッション約 780,000、CTR 0.89%、CPC 約 33 円、クリック約 7,000(前年より好調)

性別比: 男性約 54%、女性約 44%(偏り小)

ターゲット: 17~49 歳。高校生の表示・クリックが多い

○次年度に向けた広報改善・拡張提案

Web クリエイティブ刷新(3 ヶ月ごと差し替え、複数サイズ展開)

媒体拡張(TikTok・YouTube・TVer 等、若年層リーチ強化のため動画素材検討)

ハイブリッド施策(チラシ+QR コードで Web 漫画・冊子へ誘導する)

漫画形式の小冊子制作(先生経由で確実に届ける運用。)

各社リクルート用に個別パッケージ化可能。参考: 農機分野制作費約 75 万円、印刷 1500 部・単価 160 円)

大型イベント出展(テレビ局系イベントで車両展示・乗車体験・写真撮影等)

審議: スケジュール、夏までに配布が必要。7 月頃の配布を目標

企画方針: 進路に悩む高校生(女子含む)に響く描写。

現場が伝わる内容(タイヤ交換、エンジン、オイル交換等)で見飽きない工夫

Web 連動: 各高校へチラシ配布+QR コードで動画(漫画)へ誘導

制作費: 概算 75 万~100 万円程度想定。Web 展開との一貫性を確保(作家タッチ連続性)

Web+漫画+チラシ QR コードの方針で進めることで承認。早急にデザインと流れの制作へ。

今年度は工業高校の先生との関係を活用し、先生経由で配布を計画

議題3、その他(以下部会にて報告)

1) 記録事務代行等代行サービス利用の促進について

2) 継続検査OCR申請の行政書士への委託について

3) 乗用車ディーラービジョン(2025 年度版)

4) AFTC INFORMATION(公取協)

5) 各指標について

・OSS継続検査一覧表 2026 年 1~3 月

・OSS継続記録事務等利用件数一覧表 2026 年 1~3 月

・車検費用に対する法定費用の即時回収率 2026 年 1~2 月

○次回開催予定 令和8年 7月 3日(金)11:00~運営委員会

以上で、第1回サービス部会運営委員会は終了した。

令和8年第1回サービス部会議事録

日時 令和8年4月10日(金) 12時00分～
場所 (株)熊本県自動車会館 4階 第1～2会議室
出席者 井上 雄一郎 担当理事
中山 英治運営委員長 黒木 良一副運営委員長 山口 誠治副運営委員長
工藤 浩則委員 工藤 真二委員 金澤 英顕委員 川嶋 剛委員
荒毛 龍一委員(代理) 松下 伸広会員 尾方 秀一会員 金田 明雄会員
磯川 英修会員 松島 昇会員 本山 啓尚会員 田中 博明会員
中村 祐介会員 廣畑 稔宏会員 田口 守会員 井上 雄介会員
岩田 武会員
一般社団法人 熊本県自動車整備振興会 緒方 勝行専務理事
一般社団法人 日本自動車連盟熊本支部 江口 浩倫所長 橋本 忍隊長
(株)熊日広告社 佐藤直樹課長 入江潤一郎様
事務局 松本伸二専務理事 羽田野晃央事務局長 桑原 文武次長 住本未佳課長

○井上担当理事挨拶

皆さんこんにちは。午前の運営委員会で今年の方針について活発な議論があり、ある程度今年
のサービス部会の骨子が固まりました。今日の議案としましては、重点取り組み事項として自動車
整備士の魅力発信についての取り組み、コンプライアンスの徹底、各指標について。また、取適
法についても事務局から話があると思います。この問題についても検討いただきたい。今後どのよ
うにして取引業者と関わっていくか、色々な考えを出して部会内で議論していただきたい。
どうぞ、活発な議論をお願い致します。

○中山運営委員長 議事進行

議題1、令和8年度重点取り組みスケジュールについて

- 1) 熊本県下新車ディーラー整備士の魅力向上への取り組み
(エンジニアの間口拡大)
 - ① 業界一丸となった採用への取り組み
 - ② 新設工場見学の実施(運営委員による見学→部会で報告)
 - ③ 学校の先生方との交流親睦を図る(追加)
- 2) コンプライアンスの徹底(自動車業界の法令遵守の強化)
 - ① 法令遵守→登録・封印等の法令遵守
 - ② 取適法(下請法)への取り組み
- 3) 部会行事の確実な実施(部会の事業確認と連携強化)
 - ① 運営委員会の開催
 - ② 部会の開催
 - ③ 他部会との合同部会の開催

議題2、熊本県下新車ディーラー整備士の魅力発信イベントの振り返り

(株)熊日広告社様からの報告 別添資料

運営委員会議事録参照

議題3、その他

・記録事務代行等代行サービス利用の促進について

令和10年1月継続検査申請代行業務が変更

- ① 適合証・自賠責保険において紙媒体の取り扱い廃止
- ② OCRシートの廃止
- ③ 重量税印紙・手数料印紙の取り扱い終了
- ④ 運輸支局において窓口業務の大幅縮小(自動受付機・交付機による対応)
それに伴いサービス利用の促進をお願い致します。

【メリット】

- ① 車検証並びに標章ステッカーを短時間で発行でき、お客様へお渡しできる。
- ② 代行センターへの書類送付がなくなる。(依頼送付FAXは必要)

・継続検査OCR申請の行政書士への委託について

令和8年行政書士法の改正に伴い、継続検査OCR申請料金について別途行政書士料を徴収いたします。

※旧料金 230 円 → 新料金 500 円(代行料 230 円+行政書士委託手数料 270 円)
(税別) ※OSS申請料金に変更はございません。

・乗用車ディーラービジョン(2025 年度版)

・AFTC INFORMATION

下請事業者に対し、修理車両の運搬を無償でさせる行為の注意喚起があった。

・各指標について

- ・OSS継続検査一覧表 2026 年 1~3 月
- ・OSS継続記録事務等利用件数一覧表 2026 年 1~3 月
- ・車検費用に対する法定費用の即時回収率 2026 年 1~2 月

○一般社団法人 日本自動車連盟熊本支部 江口所長からの報告

横断歩道(信号機なし)での一時停止率向上に向けた啓発

自販連の協力で新たな啓発ステッカー・のぼりを作成

熊本の要素(くまモン)を用い、サイズは小型化

交通・環境部会参加者へ配布済み、活用の呼びかけ

啓発グッズ活用による事故・死者削減の協力依頼

一般社団法人 日本自動車連盟熊本支部 橋本隊長より新任挨拶

以上で、第1回サービス部会は終了した。